

事業概要：岐阜県版「みどりの食料システム」構築プロジェクト

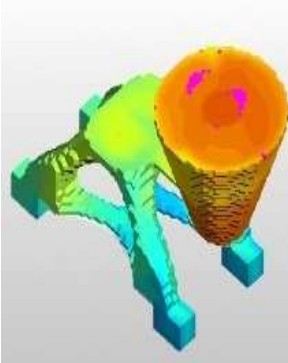
旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	681,394千円 (117,488千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・今後の世界ルール（環境面）にも対応した国内外に対する競争力のある農産物づくりにつながる。 ・本県への移住を含め、新たな農業分野における雇用の増大にもつながる。 ・魅力ある県産農産物は、県民をはじめとした消費者の豊かな食生活の実現につながるなど、「岐阜県版みどりの食料システム」から、岐阜の地方創生の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○生産性の向上と持続可能性を両立した生産体制の構築 ○誰もが取り組める『みどりの食料システム戦略』に向けた人材育成 ○環境にやさしい農産物の持続可能な消費拡大		
	【R8年度事業 経費内訳】 【主な経費】 ・中山間地域など担い手不足の著しい地域における持続可能な農業生産体制づくりのためのスマート農業機械のシェアリング導入や、センシング技術を活用した環境負荷低減に資する精密農業技術の導入など、スマート農業技術の導入支援（補助金）：31,000千円 ・生産性と持続性を両立した生産を実践できる新規就農者等を安定的に確保するため、地域における就農者育成プランの作成や就農相談、就農研修、情報発信等の実施に必要な経費を支援（補助金）：19,266千円 ・地域住民が共同で営農を行う組織体制の育成・強化された地域等に対し、課題解決に向け見直しを行った地域計画に関連した効率的な生産と環境負荷低減などを両立する農業機械や、これらを実践する人材の労働環境改善に必要な機械・施設の導入を支援（補助金）：17,000千円		
実施主体	・ぎふ清流GAPパートナー企画会議	委託先	—

事業概要：「清流の国ぎふ」の未来を支える森林づくりプロジェクト

旧制度（推進）

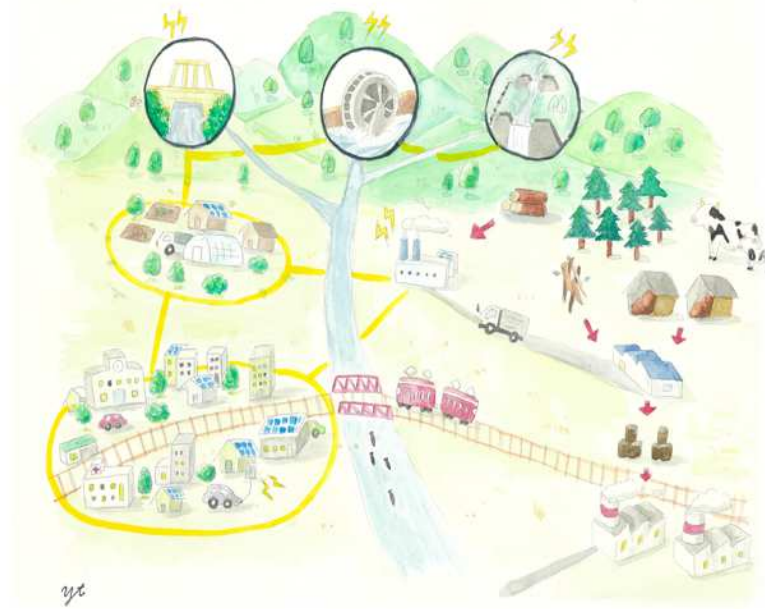
申請者	岐阜県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	444,338千円 (64,735千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	・産業・防災・環境のバランスを重視した森林づくりを実現する。 ・木材の需要を拡大し、生産された木材が余すことなく活用され、利益がすべての関係者に還元される林業・木材産業を実現する。 ・森林や自然環境が有する資源を最大限活用し、山村地域に新たな産業と雇用を創出する。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○若者の就業促進と離職防止 ○山村地域における新たな資金源の確保 ○木材需要の急激な変動への対応	 高性能林業機械の展示会  レスキュー訓練  サービス産業事業者交流会	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○若者の就業促進と離職防止 ・スマート林業推進のための取組（役務費等）：2,653千円 ・林業事業体へのICT技術等導入支援（補助金等）：7,020千円 ・林業事業体への高性能林業機械の普及促進（委託料等①）：6,992千円 ・林業安全衛生対策強化のための取組（報償費等）：698千円 ・森林文化アカデミーのカリキュラム開発費用（報償費等）：3,494千円 ○山村地域における新たな資金源の確保 ・特用林産物の販路拡大に向けた取組の支援（補助金等）：1,000千円 ・きのこ栽培の収益性向上に向けた技術開発費用（需要費等）：800千円 ・薪による未利用活用を図るため生産施設整備を支援（補助金等）：1,062千円 ・森林サービス産業の育成や普及啓発に向けた活動を支援（負担金等）：5,484千円 ○木材需要の急激な変動への対応 ・木材事業者に対するDXの取組みを支援（補助金）：5,000千円 ・県産材製品の販路拡大の取組や製品開発等を支援（補助金等）：9,000千円 ・都市部での県産材製品の展示会出展（委託料等②）：4,072千円 ・県産材を活用した建築部材の開発（委託料等③）：2,558千円 ・非住宅分野の木造化を図るため建築相談センター設置（委託料等④）：14,902千円		
実施主体	・森林技術開発・普及コンソーシアム ・岐阜県 ・木材事業者 ・特用林産物生産者	委託先	①（株）ヨシカワ ②ぎふ性能表示材認証センター ③県内木材事業者(未定) ④岐阜県木材協同組合連合会

申請者	岐阜県	初回採択回	令和４年度第１回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	779,012千円 (124,441千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	中小製造業のデジタル化による生産性や企業変革力の向上等により若者に魅力のある企業を創出し、さらに学生への企業情報の積極的な発信を行うことで、県内中小製造業の人材確保を支援し、県民総生産の中核を担う製造業の持続的発展を実現していく。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○デジタル技術を活用した製造業の生産性向上等による若者に選ばれる企業の創出 ○若者の県外流出防止とU I J ターンの促進	  シミュレーションによる 鋳物製品の高品質化	
	【R8年度事業 経費内訳】 【主な経費】 ・地場産業における熟練技術をデータ化・技術承継、伝統技術の見える化・自動化、シミュレーション技術・AIやDXを実現するためのデータを活用したイノベーション創出・基盤技術強化と生産工程のデジタル化等に関する研究及び実用化支援等を実施 消耗品費：10,588千円、役務費：2,750千円、委託料①：862千円、備品購入費：54,268千円 ・新規事業の事業計画を多角的に評価し、事業の実現に向けた支援を実施（補助金）：373千円（事業実施主体への運営費） ・県外大学生等に対して、県内で働く魅力の紹介及び県内企業との交流によりUターン就職を促すイベントを実施。また、大学生や若年求職者の就転職を支援する企業説明会等をオンラインで開催（委託料②）：23,643千円 ・教授・学生を対象とした県内企業魅力体験PR事業を実施 4,248千円 ・製造業向けのDXに関する研修カリキュラムによる県内製造業への正規雇用を前提としたリスキリングを実施（委託料(指定管理料)③）：25,501千円		
実施主体	・岐阜県産業技術総合センター ・岐阜県食品科学研究所 ・岐阜県セラミックス研究所 ・岐阜県生活技術研究所 ・業種別懇談会	委託先	①未定（9月～10月頃確定） ②パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社 ③テクノプラザものづくり支援センター 指定管理者（株）ブイ・アール・テクノセンター

事業概要：オール岐阜による脱炭素社会実現プロジェクト

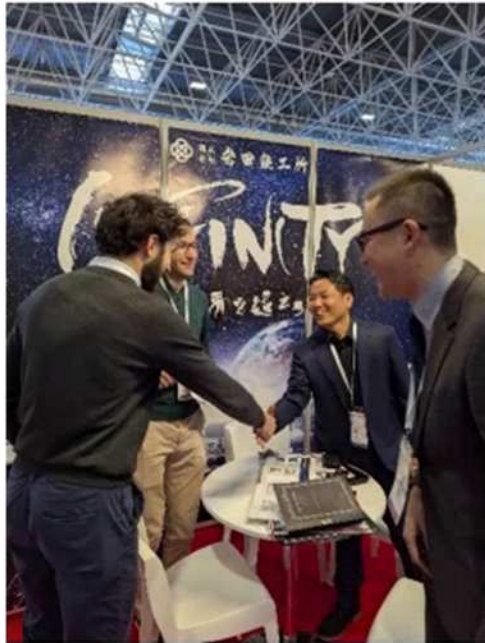
旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	132,810千円 (16,434千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	再生可能エネルギーの導入促進、自動車業界の次世代化支援、カーボン・オフセットの全県展開及び建築物のZEB化といった取組みにより、エネルギー関連産業の創出、県内事業者の企業価値の向上、更には地域の強靱化・活性化など社会経済や産業構造の変革を伴った「経済と環境の好循環」を目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○再生可能エネルギー導入促進 ○自動車業界の次世代化対応支援 ○カーボン・オフセットの普及		
	【R8年度事業 経費内訳】 ○中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議による水素の活用に向けた普及啓発（負担金）：2,000千円 ○事業者向けの省エネ診断・相談及び再エネ活用相談の体制強化（補助金（事業実施主体への運営費）：5,889千円 ○太陽光発電設備等共同購入事業費（役務費等）：自走化 ・再エネ関連設備の導入を促進するため、共同購入の仕組みをより効果的に実施できるよう見直しを図りつつ、県民への働きかけを継続する。 ○再エネ電力の共同購入事業（役務費等）：900千円 ・太陽光発電設備等共同購入事業を自走化し、設備の設置が困難な事業者などのために、共同購入による再エネ電力の調達を新たに実施し、再エネ電力に切り替えた事業者を県が公表し、PRする。 ○自動車のEV化をはじめとした次世代化に関する専門家による相談、戦略・計画策定支援やセミナーによる情報提供、EV事業等の新規参入・取引拡大を目指す勉強会、新分野展開に向けたマッチング交流会等の実施（補助金）：7,645千円 ○J-クレジットの創出と活用の推進（負担金等）：自走化 ・県民・事業者単独ではクレジット化が困難な太陽光発電設備導入による二酸化炭素削減効果を県がとりまとめてクレジット化するため、プロジェクトの実施賛同者（削減活動の実施者）の募集や、会員のモニタリング調査等を行う。		
実施主体	・中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議	委託先	—



事業概要：中小企業の事業継続・新事業展開による地域経済の活力創出プロジェクト

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	457,113千円 (67,346千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	・製造工程の再構築、新分野展開等による付加価値向上やデジタル技術を活用した生産性の向上を支援することにより、持続的かつ安定的な企業体制の構築を目指す。 ・デジタル技術の導入・活用に向けたファーストステップの支援など事業者のデジタル化の進捗状況に応じたきめ細かな支援によりデジタル技術活用を裾野拡大し、生産性向上を図る。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○事業承継による事業継続 ○成長産業の事業継続と新事業展開 ○研究開発やデジタル技術の活用による高付加価値化、経営効率化		
	【R8年度事業 経費内訳】 ・事業承継ニーズの掘り起こしと事業承継後間もない事業者へのフォローアップとして、個別相談、専門家派遣、巡回指導、セミナーの開催（補助金）：5,333千円 ・宇宙分野への進出（海外展示会及び国内展示会出展）支援（委託費①）：8,799千円 ・岐阜県ドローンビジネス推進研究会（研究会設置、事例調査・研究及び国内製造メーカーとのマッチング）（3,224千円）（委託費②） ・ドローン及び宇宙分野に関わる開発・製造に関する経費の一部を支援（補助金）：10,000千円 ・知的財産を活用したオープンイノベーションの推進により県内中小企業の新事業展開や県内中小企業の特許流通を支援（委託費③、報償費、使用料、賃借料）：3,946千円 ・大学や公設試等の研究成果や大企業等の開放特許を活用し、公設試の伴走支援のもと、従来技術の高度化や他分野展開による新製品開発等へ取り組む県内中小企業への支援（事業費）：1,475千円、（補助金、備品購入費）：30,569千円 ・（公財）ソフトピアジャパンの業務デジタル化を推進するとともに他の団体の参考例とするため導入プロセス、経費等を公開（補助金）：4,000千円		
実施主体	・ソフトピアジャパン ・県内商工会、商工会議所、商工会連合会 ・岐阜県中小企業団体中央会	委託先	①(株)大垣共立銀行 ②(株)ネオマルス、 (株)ブイ・アール・テクノセンター ③(一社)岐阜県発明協会

事業概要：賃上げにつながる産業の「稼ぐ力」強化プロジェクト

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	290,877千円 (87,700千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	県内企業の売上向上・利益増加に資する施策を実施し、それを原資として県民の賃上げにつなげる（県民所得の向上）とともに、利益の分配において女性を含めたすべての働く人々に等しく配分される社会の実現を目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○県の支援体制強化による製造業等における生産性の向上に関する事業 ○需要の変化に対応する販路開拓に関する事業 ○多様な人材が活躍できる魅力的な職場づくりに関する事業		
	【R8年度事業 経費内訳】 ・ものづくり産業の総合支援拠点「テクノプラザものづくり支援センター」において、ものづくり産業の生産性向上や新産業の創出等を図るため、相談支援や、ロボット活用・DX化等に資するセミナー・ワークショップの開催、スマート工場実証ラボ等を活用した支援などを実施。また、企業間のビジネスマッチングや交流促進を支援するほか、情報発信、人材確保に資する事業を実施する。 「テクノプラザものづくり支援センター」における企業支援実施等に要する経費（委託費料（指定管理料）①）：34,539千円 ・中小企業等の稼ぐ力を強化することによる成長を図るため、各企業等が実施する国内外見本市等への出展・開催や、商品開発・改良などに係る経費を補助する。 中小企業等の販路拡大に向けた取組み支援に要する経費（補助金）：23,000千円 ・女性の活躍推進や若者、特に女性の県内定着を促進するため、岐阜県内で活躍する女性ロールモデル等と県内在住・在勤の女性や大学生等との交流会を開催する。（委託費②）：2,863千円		
実施主体			
	＜企業向けセミナーの様子＞		
実施主体	・岐阜県DX推進コンソーシアム		
	委託先	①テクノプラザものづくり支援センター 指定管理者（株）ブイ・アール・テクノセンター ②（株）ADベシス	

事業概要：地域の活力創出につながる農畜水産業の魅力向上プロジェクト

旧制度（推進）

申請者	岐阜県	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	357,501千円 (131,259千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的・効果	農畜水産物の魅力を一層引き出すとともに、本県固有の地域資源の利活用を進める。また、農畜水産物を県内の飲食・観光業から「選ばれる食材」へと昇華させ、「清流の国ぎふ」ブランド力を向上を図る。 また、若者が将来に希望を抱き、新規参入することができる、魅力ある農畜水産業の確立を図る。 これらの取組みにより、農畜水産物を核とした仕事の創出、農村地域への人の呼び込みなどを目指す。		
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 ○『清流の国ぎふ』ブランド力の向上に関する事業 ○持続的なブランド力向上を支える担い手の確保に関する事業 【R8年度事業 経費内訳】 ○飛騨牛の特徴を持つ牛づくりに向け、蓄積されたゲノムデータを用いて精度がさらに上がったゲノム育種価により、確実かつ迅速に、候補牛の中から飛騨牛の特徴をもつエリートな雄牛の選抜等を行う。 ・2か年で生産された牛から優秀な雄牛を選抜するためにゲノム育種価解析を行う (消耗品費、委託費①)：18,173千円 ○柿の長期品質保持技術や種豚「ボノブラウン」の改良など農畜水産物の魅力向上につながる技術開発（仮説検証～技術構築）を行う。 (消耗品費、委託費②（人件費、消耗品費、役務費）、役務費）：16,232千円 ○地域で特色ある魚の開発や鮎の安定供給に資する技術開発（仮説検証～技術構築）を行うとともに、鮎の集出荷の仕組み構築に向けた研修会などの実施や、岐阜県の誇る文化であるBBQの場や鮎料理フェア、鮎販売フェアをはじめとする各種イベントを開催する。また、子どもをはじめとした若い世代に鮎を学ぶ場を設ける。加えて、鮎の消費拡大や観光活用、ブランド化、若年層、女性など、新たな客層も楽しめる体験漁場づくりに取組む民間団体や漁業協同組合への支援を行う。 (消耗品費、委託費③、役務費、報償費、負担金)：23,165千円		
実施主体	・岐阜県農政審議会	委託先	①公益社団法人全国和牛登録協会、岐阜田中運輸（株） ②農業・食品産業技術総合研究機構、（株）ARCRA ③（株）中広、ニホン美術印刷（株）、（株）もとすいんさつ、 ジャパンパブリックプライベートパートナー（株）、岐阜県名産販売（株）、（有）阿弥陀ヶ滝観光、（株）オマーージュ、（株）しろとり、 （株）江ノ島マリンコーポレーション、（株）sai works、 郡上市、（有）みろく、（株）東亜コム

事業概要：夏季の高温など極端な気象現象を乗り越える農業対策プロジェクト

継続

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	451,873千円 (144,723千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		
目的・効果	・極端な高温に対応し、農畜水産業の出荷額の更なる増加、雇用の創出など持続可能な農畜水産業を実現する。 ・生産者や関係団体、企業、消費者と連携し、技術導入や新技術開発を進めることで生産量や品質を向上させ、地域経済の活性化と温室効果ガスの削減を目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 異常高温による農畜産物の品質・収量低下や家畜への影響に対応するため、高温耐性品種の導入や比較試験、病害虫防除技術の実証を進めるとともに、スマート農業機械の活用で安定生産を図る。 さらに研究拠点整備により水稻や園芸品目の高温対策技術を確立し、収益性向上を目指す。加えて労働環境改善や人材育成、漁業・環境対策も含め、産業全体で気候変動への適応と持続的発展を推進する。					 	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・高温による農作物の生育障害を回避する栽培技術や、高温で多発する病害虫の管理技術の開発（仮説検証～技術構築） （消耗品費、委託費①（人件費、消耗品費、役務費）、役務費）：7,260千円 ・高温により異常発生する害虫に対応するため、害虫の防除や生息源を管理するために必要となるスマート農業機械・機器の導入にかかる経費の支援（補助金）：11,000千円 ・農業者、農業者団体等が連携し産地単位で実施する、高温対策に向けた機械・設備等の導入経費の支援（補助金）15,240千円 ・新たな漁場利用の調査・分析の結果を踏まえ、県内への横展開を可能とする早期放流鮎の安定供給技術の確立を行うとともに、漁協による早期放流事業や、漁協が行う効果的な放流方法の検証のための調査事業を支援（補助金）：50,452千円 ・専門家を帯同した企業訪問による温暖化対策の取組を促進（委託費等②）：10,282千円						
実施主体	・共同研究企業等 ・(一社)日本情報システム協会及び(公財)ソフトピアジャパン ・温室効果ガス大口排出事業者 ・JAグループ、農業協同組合 ・岐阜市、関市、美濃市、郡上市 ・岐阜大学 ・SNSプラットフォーム ・消費者、遊漁者					委託先	①アピ株式会社 東海国立大学機構（岐阜大学） メイワフォーシス株式会社 ②（株）さくらエネルギーデザイン

事業概要：AI・ロボット技術による企業の生産性向上プロジェクト

継続

申請者	岐阜県						初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	508,402千円 (168,710千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業			
目的・効果	・AI・ロボット技術の導入により作業工程を省力化・最適化し、人材不足を改善する。これにより、競争力を高め、持続可能な技術活用と生産性向上を図る。 ・限られた人材を育成し、安定的な生産活動を実現することで、賃金水準の向上や労働環境の改善を目指す。							
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 県内企業の多様なニーズに対応し、AI・ロボット技術の導入を推進するため、共同研究や実証実験、アウトリーチ支援を行い、自動化や省力化による生産性向上と人手不足解消を図る。併せて、リスクリング支援や若手・外国人材の育成を進め、技術の継続的活用と人材確保につなげ、産業競争力の強化と持続的成長を目指す。						 【アウトリーチ型伴走支援イメージ】	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・AI・ロボット技術等を活用して省力化・省人化を図り業務改革・新ビジネス創出を目指す県内企業の取組みへの支援（補助金・負担金）93,500千円 ・中小企業等のAI・ロボットなど自動化技術等の導入に関し、産学官連携のもとアウトリーチ型で伴走支援（委託料①）30,160千円 ・研究開発を実施するための機器、備品を整備 34,096千円 ・新技術導入等に向けたリスクリングに関する最新情報（研修・費用助成等）を提供するとともに、未着手企業への働きかけを強化（委託料等②）3,577千円 ・外国人訓練生への実習や児童生徒への技術体験会の開催 3,079千円							
実施主体	・岐阜県ロボット活用推進ネットワーク ・(一社)中部地域S I e r 連携会 ・岐阜大学 ・県立工業高校 ・県立国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学校 ・県内金融機関						委託先	①テクノプラザものづくり支援センター 指定管理者（株）ブイ・アール・テクノセンター ②岐阜県職業能力開発協会

事業概要：地域産業の新たな価値創造プロジェクト

継続

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	214,698千円 (65,380千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・成長産業であるヘルスケア産業において、既存企業、新規参入企業、スタートアップの連携を通じて新たな価値を創造し、地域産業として持続的に成長できる企業群を形成する。 ・イノベーションを促進し、技術力向上や新商品開発を支援することで、地域産業の成長と担い手の確保を目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 本事業は、大学と企業・スタートアップの連携強化により、先進技術を活用したヘルスケア産業の成長を促進するものである。コーディネーター設置や展示会出展、交流機会の創出により製品開発と販路開拓を支援し、産学官連携によるイノベーション創出とエコシステム構築を図る。 さらに、オープンイノベーションの推進や資金支援、起業家教育を通じてスタートアップの成長と人材育成を進め、地域産業の活性化と雇用創出につなげる。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業経費 ・ヘルスケア産業におけるイノベーションモデル事業の商品開発及び販促支援と、ニーズのマッチングや情報交換会等による企業交流の促進（補助金等）：28,533千円 ・県内企業とスタートアップのオープンイノベーション促進（委託料等①）：12,896千円 ・創業後のスタートアップを加速させるビジネスモデルの実証や商品開発、販路拡大等への補助（補助金）：16,575千円 ・ぎふスタートアップ支援コンソーシアム会員の金融機関と連携したセミナー、ビジネスアイデアコンテスト等の開催（委託料等②）：7,376千円						
実施主体	・岐阜県ヘルスケア産業推進アドバイザー ・岐阜県ヘルスケア産業推進ネットワーク ・ぎふスタートアップ支援コンソーシアム					委託先	①岐阜県オープンイノベーション促進共同体 ②（株）角川アスキー総合研究所

事業概要：世界に選ばれる持続可能な観光地づくりプロジェクト

継続

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年第1回募集
事業計画期間	R7-R12年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	511,736千円 (109,789千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		
目的・効果	・岐阜県の魅力を磨き、国内外からの観光客を増やし、観光消費額を拡大する。 ・サステナブル・ツーリズムを推進し、地域資源を活用した新たな観光コンテンツを創出することで、地域間格差を是正し、観光の受け入れ体制を整備することを目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 県全域で持続可能な観光を推進し、誘客と観光消費拡大を図るため、国際認証取得等の支援や映像コンテンツを用いた魅力発信を強化することで、オーバーツーリズム対策やブランド力向上、県内周遊の促進へつなげる。さらに、木曽三川サイクルツーリズムのルート構築、森林サービス産業の育成、中山道の周遊滞在観光の拡大など、新たな観光資源の磨き上げを進めることで、多様な客層を呼び込み、地域の経済効果を高める。 また、観光事業者の人材不足に対応するため、若者に訴求する求人動画の作成支援を行い、人材確保につなげる。これらの取組により、県全域で世界に選ばれる持続可能な観光地づくりを推進する。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・国際基準に準拠した観光地域づくりを支援（補助金等）：53,284千円 ・森林空間を活用した観光誘客につながるインバウンドモニターツアー等を実施（委託料等①）：4,155千円 ・森林サービス産業に係る事業を実施しようとする事業者を支援（補助金）：12,500千円 ・中山道の各宿場間などをつなぐ実証実験などを実施（委託料②）：6,000千円 ・観光業界で働く魅力発信のための動画作成を支援（補助金）：2,500千円 ○インフラ整備事業 ・自転車走行空間の整備：15,000千円						
実施主体	・ぎふ森のある暮らし推進協議会 ・観光事業者 ・市町村 ・メディア、インフルエンサー ・通訳案内士					委託先	①未定 ②Meets Nakasendo（同）

事業概要：文化イヤーを契機とした「清流文化」の深化・浸透・拡大プロジェクト

継続

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年1月募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	384,304千円 (110,611千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・岐阜県の豊かな自然環境や伝統文化を活かし、文化芸術活動を通じて地域への愛着や誇りを醸成する。 ・多彩な文化プログラムを展開し、県内外から人を呼び込むことで、地域の活力を高め、共に生きる地域社会を実現する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 「『清流の国ぎふ』文化祭2024」が開催された「文化イヤー」の成果を一過性にせず、県民が気軽に文化芸術に触れ、地域で参加できる環境づくりを進めるため、文化団体の自立支援や人材育成、多様な主体との連携を強化する。岐阜県版アーツカウンシルを設置し、伴走型支援や学校等へのアウトリーチを展開することで、文化団体の持続的な活動を促進する。 また、関係団体と連携し、作品交換展示や文化的処方の実践を通じて文化の力を地域社会に生かし、県民の参加意欲を高める。市町村の文化活動支援や、美濃焼をはじめとした本県の文化の魅力発信を強化することで、県内外からの来訪促進や地域の誇りの醸成、文化の担い手づくりにつなげる。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・文化団体に伴走型支援助成金事業などを展開（補助金）：47,147千円 ・「文化的処方」をテーマとしたワークショップなどを開催（委託料等①）：9,900千円 ・文化活動による地域活性化を図る取組を支援（補助金）：3,000千円 ・文化施設において、「『清流の国ぎふ』文化祭2024」で再認識した本県の魅力を発信する企画展を開催（委託料等②）：50,276千円						
実施主体	・（公財）岐阜県教育文化財団 ・東京藝術大学					委託先	①日本イベント企画（株） ②(有)サンスイ工房（株）中日新聞社

事業概要：「外国人県民」との共生社会の創出プロジェクト事業

継続

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	40,742千円 (12,623千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・外国人県民が岐阜県で安全・安心に働き、暮らせる環境を整える。 ・外国人材の獲得競争が激化する中で、外国人県民が長く定着し、地域の活力を創出するための支援を強化し、多文化共生社会を実現することを目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 本施策は、育成就労制度の開始を見据え、外国人材に選ばれる地域づくりと安心して暮らせる環境整備を推進するものである。インターンシップや情報発信により県の魅力を発信するとともに、官民連携の協議会設置で就労・定着支援を強化する。 さらに企業向け啓発やマッチングにより受入体制を整備し、防災教育や多言語対応など生活支援を充実させ、外国人材の確保と共生社会の実現を図る。						
	【R8年度事業 経費内訳】 「育成就労制度」開始に向けた外国人材に選ばれる岐阜県創出 外国人県民の安全・安心な生活環境の創出 ○ソフト事業 ・国外大学からのインターンシップ生受入のマッチング、受入企業を対象としたセミナー等を開催（委託料①）：5,301千円 ・建設業における外国人材活用の重要性和育成就労制度への法改正を周知するセミナー及び外国人材紹介事業者との交流会を開催（委託料②）：660千円 ・有事の際の協力・共助に結び付けるための支援者向け研修（災害時の外国人支援者育成）と外国人県民の防災意識を高めるための研修（外国人県民を対象に、日本の災害を学ぶための講座として、日本や岐阜県の災害についての知識向上及び地域住民とのワークショップ）等を実施（委託料等③）：2,017千円 ・市町村が新たに行う多言語対応等の多文化共生推進事業を支援（補助金）：2,200千円 ・市町村が新たに行う多文化共生を推進する施設整備や物品購入を支援（補助金）：1,250千円						
実施主体	・外国人雇用企業 ・市町村 ・岐阜大学 ・十六銀行、大垣共立銀行、岐阜信用金庫					委託先	①（株）44-project ②（株）岐阜新聞社 ③（公財）岐阜県国際交流センター

事業概要：地域に眠る森林資源の発掘・磨き上げプロジェクト

継続

申請者	岐阜県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	84,250千円 (19,870千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・岐阜県の未利用広葉樹資源を有効活用し、広葉樹サプライチェーンを構築する。 ・県産材製品の輸出量を拡大し、特に欧州市場での販路を開拓することで、地域経済の活性化と持続可能な森林利用を目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 未利用広葉樹の有効活用に向け、素材生産から製品化までのサプライチェーンを構築し、「飛騨の広葉樹」ブランド化と新製品開発、加工施設整備、人材育成を進める。展示会出展や市場調査により販路拡大を図るほか、しいたけ原木利用体制も整備する。さらに欧州市場の開拓や認証体制構築により輸出を促進し、県産材の需要創出と利用拡大を目指す。					 広葉樹製材加工研修	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・森林空間の活用を促進するしいたけ原木の調達支援（補助金）：2,130千円 ・きのこ原木成林再生化の検討（委託費①）：600千円 ・広葉樹サプライチェーン構築に向けた検討会の開催（補助金）：600千円 ・広葉樹の加工・流通施設整備への支援（補助金）：3,000千円 ・県産木製品の販路開拓のための研修会、バイヤー招聘の実施及び製品ブラッシュアップ指導 EUDRに対応した体制構築等（委託費②）：13,540千円					 きのこ原木の生産支援  欧州での展示商談会	
実施主体	・飛騨地域持続可能な森林づくり連絡会議 ・岐阜県産材輸出推進協議会 ・森林技術開発・普及コンソーシアム ・地元住民（NPO法人）					委託先	①揖斐郡森林組合 ②日本木造建築海外推進協会

事業概要：今しかない！岐阜県航空宇宙産業反転攻勢プロジェクト

新規

申請者	岐阜県、各務原市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	431,789千円 (127,263千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	製造業の中にあっても、特に大きな飛躍が期待できる航空宇宙産業において、県内最大の集積地である各務原市と連携しながら、若者や女性の働く場としての魅力を向上させるとともに、革新的な人材育成と合わせて、企業の人材確保の取組を支援する。 さらには様々な産業分野を巻き込んだ宇宙産業展開を支援することで、世界規模で成長著しい航空・宇宙に関わる需要を取り込めるような企業・人材の体制を整え、航空宇宙産業を県の基幹産業へと育成する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 航空宇宙関連企業の魅力向上やPR強化、職場環境改善や新分野進出・生産性向上を専門家が支援し人材確保を促進する。また、博物館や学校連携により子どもから社会人まで産業理解を深め、地域定着を図る。 さらに、宇宙産業への参入支援や人材育成、産学連携、国際会議誘致を通じて新産業創出と人材確保を推進する。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ・県内航空宇宙関連企業が魅力向上・人材確保PRのために取り組む先導的な事業に対する助成（補助金）：岐阜県50,585千円 ・岐阜かかみがはら航空宇宙博物館における航空宇宙産業魅力発信イベントの実施（委託料①、報償費等）：岐阜県8,069千円 各務原市1,250千円 ・高校生や大学生を対象とした、航空専門学校、県内航空宇宙関連企業等への見学ツアー、出前講座等の実施（委託料②、印刷製本費等）：岐阜県7,757千円 各務原市698千円 ・GIFUスペースビジネス協議会をベースとした、会員企業のマッチング支援、勉強会・交流会の開催、複数企業が参加するワーキンググループの形成、活動支援（委託料③、報償費等）：岐阜県10,810千円 ・GIFUスペースビジネス協議会をベースとした、県内の高校／大学／企業が連携した宇宙産業人材の育成（補助金）：岐阜県8,000千円						
実施主体	・県内航空宇宙産業企業 ・JAXA ・愛知県、三重県、長野県、静岡県 ・岐阜大学（東海国立大学機構） ・県内高校					委託先	①(株)セレスポ、イオンエンターテイメント(株)、(株)エイチ・アイ・エス、(株)ADベシス、(株)丹青社、(株)トライフィット、(株)岩田鉄工所 ②(一社)中部航空宇宙産業センター、(株)エイチ・アイ・エス、(学)神野学園 中日本航空専門学校 ③名鉄観光サービス(株)、(株)大垣共立銀行、日本イベント企画(株)

事業概要：「情報・ものづくり知の拠点」を核としたイノベーション推進プロジェクト

申請者	岐阜県					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	410,805千円 (83,601千円)
事業類型	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業		
目的・効果	・ソフトピアジャパンセンター、テクノプラザものづくり支援センターをオープンイノベーションの拠点とし、企業同士が強く連携し、地域全体で新たな価値を創出する地域産業のクラスター形成を目指す。 ・協業による新事業の創出、イノベーションを担う人材育成により、限られた人材で高い生産性を維持する地域経済を構築する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 他企業や大学、自治体とのネットワーク構築に精通した共創マネージャーを設置するとともに、ビジネスマッチング等交流イベントの開催、マッチングした企業の新製品の開発支援、オープンイノベーションの魅力を発信することで、企業間もしくは行政機関との連携を促進する。 さらに県内企業の従業員が新しいアイデアを創出するための体験型の人材育成講座を開設し、オープンイノベーションを推進するためのスキルを備えた人材を育成する。					オープンイノベーションの推進  情報産業の集積拠点 ソフトピアジャパンセンター ものづくり産業の集積拠点 テクノプラザものづくり支援センター 高い生産性を維持する経済の構築	
	【R8年度事業 経費内訳】 ・企業間連携の促進（委託料①）：17,342千円 共創マネージャーによる企業間マッチングの支援、交流イベントを開催する。 ・ものづくり開発支援（委託料②）：16,293千円 マッチングした企業の新製品開発を促進するため、専門家の指導や3Dプリンターなどの先端機器活用による試作開発支援を行う。 ・スタートアップとの官民連携促進（委託料③）：13,828千円 スタートアップが強みとする新しい技術やビジネスモデルを、地域課題の解決に活用するために、県や市町村と共に解決を図る実証事業を行う。						
実施主体	・製造業を中心とした各企業 ・大垣市、各務原市 ・IAMAS ・岐阜県病院協会 ・岐阜県福祉事業団					委託先	①グレートインフォメーションネットワーク（株） ②グレートインフォメーションネットワーク（株） ③（株）アルファドライブ

事業概要：稼ぐ力を高める県産品ブランド高付加価値化プロジェクト

新規

申請者	岐阜県					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	371,086千円 (119,832千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・県産品の価値を最大限に生かし、外需獲得を通じて事業者の稼ぐ力を高めることで、地域経済の持続的な拡大を目指す。 ・販路開拓支援とブランド力強化支援を一体的に実施し、新たな消費者層への訴求と付加価値向上を推進する。 ・稼ぐ人材の育成・確保に資する事業を通じて、事業者が稼ぐ力のノウハウを習得し、将来的に自走可能な体制への移行を実現する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 自力で販路開拓が困難な事業者を対象に、見本市出展や共同プロモーションの実施により国内外への販路を拡大を支援する。 また、県産品の市場競争力を強化するために、若年層や専門家などと連携した新たな商品開発を支援する。 さらに、デジタルマーケティングや海外展開に対応できる人材や、伝統産業を担う人材を育成・確保するため、研修実施や相談窓口設置などの支援体制を整備する。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・国内大都市圏等におけるプロモーション実施（委託料①）：22,872千円 ・県を代表する土産品の商品開発支援（委託料②）：19,840千円 ・伝統産業の後継者育成支援（委託料③）：9,315千円 ・海外展開に向けた商談会等の開催（委託料④）：8,900千円 ・輸出に取り組む企業への相談体制構築（補助金）：6,216千円 ・宿泊施設等による伝統的工芸品の導入費用を補助（補助金）：3,000千円						
実施主体	・商工会議所等、業界団体、民間事業者 ・岐阜県産業経済振興センター、JETRO ・近隣自治体（富山県等） ・地元の大学・高校 ・労働者 ・メディア、広告会社 ・若者、女性、海外一般消費者					委託先	①わくわく×きとときとプロモーション事業協議会、 （株）リトルクリエイティブセンター ②しんきん地域創生ネットワーク（株） ③岐阜県職業能力開発協会 ④（一社）ハラル・ジャパン協会、 ジャムズジャパン（株）

事業概要：地域資源の新結合によるストーリーで繋ぐ体験型観光創出プロジェクト

新規

申請者	岐阜県ほか 3 自治体					初回採択回	令和 8 年 1 月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	2,167,311千円 (700,191千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	戦国文化など共通する地域資源を物語性のある観光コンテンツとして再編集し、文化・自然・武道・伝統工芸・スポーツなど多様な資源を横断的に組み合わせることで、高付加価値な観光を創出する。市町村と連携し、周遊促進と地域内消費の拡大を図るとともに、地域産業全体の付加価値を向上させる。 また、資源の磨き上げとプロモーションにより持続可能な観光地域づくりを推進する。複数自治体が連携することで地域産業クラスターの形成にもつなげる。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 歴史・文化・自然・アウトドアなど多様な地域資源をストーリーで結び、高付加価値な周遊観光を促進する。関ヶ原を中心とした戦国・武将観光や武道ツーリズムの強化、地域ごとの資源を結び広域プロモーションにより、県全域への誘客と消費拡大を図る。また、アウトドア、山岳観光、スポーツ大会、伝統芸能、工芸、化石発掘など分野横断の魅力発信を進め、体験型観光を創出するとともに、農林業との連携によるインバウンド向け商品開発や外国語観光ガイドの育成を推進する。 さらに、デジタルマーケティングやAI時代の検索対策を強化し、国内外への効果的な情報発信を行うことで、「稼ぐ観光地域」の実現を目指す。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・アウトドア関係企業等と連携した P R を実施（委託料①）：110,338千円 ・戦国・武将観光や武道ツーリズムを県全域で推進（委託料②）：99,600千円 ・伝統芸能を活用し、観光振興を推進（委託料等③）：26,145千円 ・スポーツ大会を活用し、交流人口の拡大を推進（委託料等）：34,100千円						
実施主体	・体験事業者 ・旅行会社（OTA含む） ・交通事業者 ・アウトドア関係企業等 ・全国誌等雑誌メディア ・地芝居保存団体					委託先	①JR東海エージェンシー・OKB・レシップ共同体、 (株)角川アスキー総合研究所、(株)日本旅行、 (株)リクルート、楽天グループ(株)、 中日本高速道路(株)、他 ②日本イベント企画(株)、(株)阪急交通社、 共同ピーアール(株) 他 ③日本イベント企画（株）

※岐阜県、可児市、垂井町、関ヶ原町の広域連携事業

事業概要：アグリパーク構想を核とした従来と異なる切り口による農畜水産業の構造転換プロジェクト

新規

申請者	岐阜県、郡上市					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	1,739,956千円 (507,289千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業		
目的・効果	・農業の在り方を抜本的に見直すべき大きな転換期を迎える中、「地域農業を牽引する経営体」を核とし、「多様な農業を担う主体」が共に支え合うハイブリッド型農業構造への転換を図る。 ・また、こうした基盤を起点として、消費者から選ばれる高付加価値かつ生産性の高い農畜水産物の生産を段階的に拡大するとともに、その付加価値を最大限に生かした新たな需要の創出や販路開拓に取り組む。 ・これらの一連の取組を通じ、農畜水産業を核とした地域産業クラスターを形成し、持続可能な産業への転換を目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 農業参入のハードルを下げ、“農業の間口”を広げることで、多様な主体の参画を促す「アグリパーク構想」により、意欲ある主体と連携し、これまで活用されてこなかった人、土地、技術などを最大限に生かす創意工夫あふれる拠点づくりや仕組みづくりを進める。また、生産方式の転換を進め、消費者から選ばれる農畜水産物の生産量を拡大するとともに、品目特性に応じた新たな販売・流通ルートの構築などに取り組む。					アグリパーク構想（R8～始動） 若者 都市住民（名古屋圏等） 民間企業（農業以外） 女性 ・副業・兼業など、多様な農業参画 ・異業種企業の農業参入の促進 本格農業へのステップアップなど 新たな切り口による人材・主体の育成により、土地資源、技術、人材等の潜在力の活用が可能となる！ 市町村やJA、直売所、金融機関等と連携した分野横断的な連携体制の構築による多様な人材・主体の農業参画に向けたスタートアップの場や学ぶ拠点・仕組みづくり 持続可能な人材・主体の育成基盤を生かした農畜水産物づくり、新たな需要創出・販路開拓へ 【消費者から選ばれる農畜水産物の生産拡大】 高付加価値かつ生産性の高い生産体制構築 品目の特性に応じた生産性向上 生産方式のイノベーション など 民間企業や研究機関との連携 【新たな販売・流通ルートの構築】 高付加価値を生かした新たな需要の創出等 品目の強みや特色を生かしたルート開拓 立地条件等を生かした販売対策転換 など 地域における農畜水産物の産出額、地域における生産農業所得の向上などを実現	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・県内各地の意欲ある活動主体による、スタートアップの場づくりやサポート体制の構築を支援（補助金）：47,500千円 ・様々な規制等を打破し、革新的な省人化を達成する地域農業モデルづくりを支援（補助金）：15,000千円 ○拠点整備事業 ・実施設計 栽培技術・機械操作の研修拠点の整備（新築）①：4,907千円						
実施主体	・生産者、集荷業者、流通業者、販売業者 ・JAグループ ・地域商社 ・岐阜大学 ・金融機関 ・消費者					委託先	①設計工房古山

事業概要：持続可能な森林の適正管理と木材の有効活用プロジェクト

新規

申請者	岐阜県、郡上市						初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R12年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	1,700,529千円 (347,259千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	✓		
目的・効果	・人口減少下でも木材生産を支えるため、森林技術者の確保・育成やICT導入、路網整備、森林整備などを総合的に推進し、地域の森林資源を活かして「稼ぐ力」となるよう木材生産額の向上を図る。 ・県立森林文化アカデミーを核に、木造非住宅建築の改修・メンテナンスを担う専門人材育成やバイオコークス等の新分野の研究・普及を進め、地域全体で新たな木材需要の創出を図り、木材生産額の向上につなげる。							
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 人工林の約7割が50年生を超え本格的な利用期を迎える中、地域の重要な資源である森林を生かすため、森林技術者の確保・育成や、ICT導入や路網整備などへの支援、木材の搬出効率向上と再造林作業の円滑化に向け、生産現場と主要林道を結ぶ新たな路網整備を実施する。 また、木造非住宅建築物の改修・メンテナンスを担う専門人材を育成する拠点の新設に取り組むとともに、大径材やバイオコークスといった新たな木材需要の創出を図る。						 森林技術者の育成研修	
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・大学と連携したバイオコークス製造コスト削減の実証実験（委託料①等）：5,818千円 ・新規森林技術者確保のための研修等の実施（補助金）：15,000千円 ・中堅森林技術者スキルアップ研修構築業務の実施（委託料②）：5,250千円 ・大径化する木材を中大規模建築に活用するための会議開催等（需用費等）：1,000千円 ○拠点整備事業 ・森林文化アカデミーのセンター棟を、大規模な非住宅木造建築物の温熱環境やメンテナンスを専門的に学び、研究することができる施設に改修する（工事費③）：318,291千円							
実施主体	・森のジョブステーションぎふ ・岐阜県立森林文化アカデミー ・一般社団法人岐阜県森林施業協会 ・林業事業体、建設業者 ・飛騨市、高山市、下呂市、白川村 ・バイオコークス製造事業者、石炭コークスを扱う商社等						委託先	①国立大学法人東海国立大学機構 ②公益社団法人岐阜県森林公社 ③小椋工業（株）

森林技術者の育成研修

事業概要：ぎふモーニングプロジェクトから人を呼び込むワクワクのまちづくり

新規

申請者	岐阜県					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	236,171千円 (84,272千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・岐阜県が誇る喫茶店のモーニング文化や岐阜ならではの魅力を体験する機会を提供し、関係人口や移住者の増加につなげる。 ・中心市街地の遊休不動産や地域の空き家を、創業者や移住希望者等が挑戦できる場として再生し、賑わいと人の流れを創出することにより、関係人口、移住・定住や次世代の担い手育成につながる持続的なまちづくりを実現する。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 喫茶店のモーニング文化を活用した「ぎふモーニングプロジェクト」や、県外の児童生徒に岐阜県での宿泊や自然・文化体験、防災体験を含む交流の機会の提供により、関係人口や移住者の増加を図る。 また、県図書館・県美術館周辺を活用した賑わい創出イベントにより、世代間交流や滞在機会を創出し、生活満足度の向上につなげる。また、中心市街地・空き家の活用促進により、交流人口の拡大、移住促進を図り、地域の賑わいと持続的な人の流れを創出する。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・ぎふモーニングプロジェクトの全県展開（委託料等①）：55,027千円 ・ふたつのふるさと事業（補助金）：4,010千円 ・空き家の活用促進を目的に、市町村と連携した空き家の活用を促進するアイデアを募集し、採択された提案者が実施する事業（補助金）：9,000千円 ・中心市街地における遊休不動産の活用促進による賑わい創出（補助金）：3,000千円						
実施主体	・都市再生推進法人、市町村が認めるまちづくり会社 ・一般社団法人日本セルフケア推進協議会 ・一般社団法人岐阜県レクリエーション協会 ・県内市町村 ・京都大学					委託先	①一般社団法人日本セルフケア推進協議会、 一般社団法人岐阜県レクリエーション協会、 教育産業（株）岐阜営業所、 （公社）岐阜県栄養士会、 岐阜県喫茶飲食生活衛生同業組合

事業概要：若者・女性の定着に向けた環境づくりプロジェクト

新規

申請者	岐阜県						初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	358,324千円 (118,786千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業			
目的・効果	・高校生・大学生の段階から県内大学や地域企業への理解を深め、地域企業の魅力発信を通じて県内就職意識を高める。 ・若者や女性に魅力のある企業誘致や企業SDGsの推進により、若者・女性に選ばれ、働き続けられる環境づくりを実現することで、地域の地場産業においても技術継承やDXび精通した人材確保等を通じた付加価値向上を促し、地域経済の維持及び拡大につなげる。 ・建設・建築分野における働きやすく魅力的な職場環境の整備や離職防止に向けた取組により、若年層の入職・定着につなげる。							
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 市町村や地元企業等と連携し、大学生の地元企業への就職促進に取り組む大学を支援するほか、首都圏・関西圏や海外企業への働きかけにより、新たな立地企業の掘り起こしを図る。 また、若者女性の価値観の変化を踏まえ、SDGsや柔軟な働き方に取り組む企業を評価・認証する新たなSDGs認証制度を創設し、戦略的な情報発信により県内企業への就業・定着意識を醸成する。 さらに、建設・建築分野において、魅力発信や段階的な体験・研修、若年技術者の育成と職場環境改善を通じて人材確保と定着を図り、若者・女性に選ばれ、働き続けられる環境づくりを推進する。							
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・県内私立大学における地元企業等への就職・定着率向上（補助金）：50,000千円 ・新たな立地企業の掘り起こし（委託料①、使用料）：7,000千円 ・県内事業者が若者・女性に働き先として選ばれるSDGs経営への転換を支援（補助金）：38,550千円 ・建設・建築分野における魅力発信、研修等の実施（補助金、委託料②）：10,498千円							
実施主体	・岐阜県商工会議所、岐阜県商工会 ・市町村 ・県内私立大学、短期大学 ・地元金融機関						委託先	①（株）東京商工リサーチ 他 ②（株）エイチ・アイ・エス、（株）大塚商会、（株）技研サービス、（株）岐阜新聞社、（一財）全国建設研修センター

事業概要：ESGマネジメントによるふるさと岐阜の自然環境を生かした人材獲得プロジェクト

新規

申請者	岐阜県					初回採択回	令和8年1月募集
事業計画期間	R8-R10年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	39,941千円 (13,441千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	・まだ活用が進んでいない岐阜県の自然環境という地域資源を生かした地場産業の付加価値向上等により、企業等の人材の確保をはじめとする地域経済の活性化を促し、将来にわたって地域経済を維持・発展させていくことを目指す。 ・求職者の職業選択の重要要素であるSDGsに取り組む企業、ESGに取り組む企業、環境・社会に配慮した経営を行う企業を岐阜県内に増やし、地域経済の雇用を生み出し、県内就職者数を増加させていく。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 県の調査の結果、SDGs・ESG、環境・社会に配慮した経営を行う企業であることが求職者の職業選択の重要要素であるのに対し、県内企業の事業活動における環境保全等の取組状況が十分でないことが判明したため、ESGに取り組むための普及啓発や環境教育を提供し、地域経済に寄与する人材を獲得していく。 また、本プロジェクトにより、「岐阜県にしかない」豊富な自然環境に触れ合うこととなり、岐阜県に愛着をもつ人を増やし、結果として、岐阜県に就職、定住、関係人口等として、岐阜県に関わり続ける人材を獲得していく。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○ソフト事業 ・エネルギー地産地消のための研究会を開催（報償費等）：3,248千円 ・ESGの取組を促進する「環境情報ポータルサイト」を構築（委託料①等）：4,830千円 ・プラスチック資源循環に関するフェア・ワークショップを開催（委託料②等）：1,438千円 ・事業系食品ロス削減に関するキャンペーン・普及啓発を実施（委託料③等）：3,245千円						
実施主体	・県内環境関連事業者 ・県内市町村 ・県内小中学校、高校、大学					委託先	①（株）リーピー ②アーティクル（株） ③（株）ADベシス